

JBC

www.jbctools.com

製品
ウェブページ



取扱説明書



MSE

DDE & DME用 はんだ除去モジュール

本取扱説明書は下記製品に対応しています。

MSE-B

同梱物リスト

以下の品目が同梱されます。



DDE & DME用 はんだ除去モジュール1個

電源アダプター1個
Ref. 0036512



吸引フィルターキット1個
Ref. MS20



フロントフィルター 2セット
Ref. MS10
(各セットに5個のフィルターが付属)



コットンフィルター 1セット
Ref. MS30
(各セットに10個のフィルターが付属)

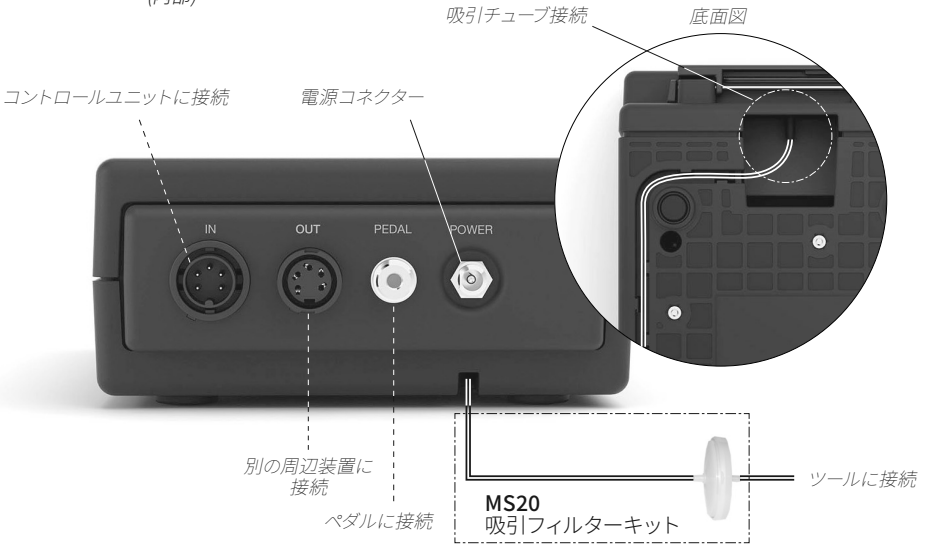


モジュールケーブルコネクタ1個
Ref. 0024228



取扱説明書.....1個
Ref. 0032556

機能と接続



互換性

お客様のはんだ付け、または、はんだ除去のニーズに最も合う装置を選択してください。

モジュール	スタンド	ツール	こて先シリーズ	コントロールユニット		周辺装置
				DDE	DME	P405
MSE	DTS	DT530	D530	●	●	●
	DSS	DS360	C360	●	●	●
	DRS	DR560	C560	●	●	●

最低ファームウェアバージョン 8886903

初期設定



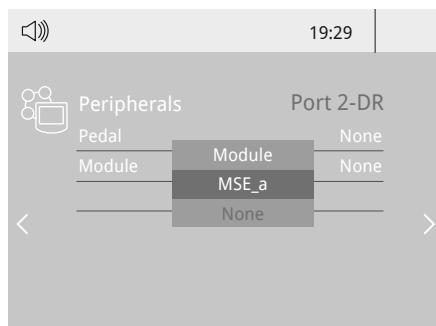
周辺装置

モジュールを接続した後、**周辺装置**メニューを入力し、モジュールと接続したいポートを選択してください。

DDEコントロールユニット用

1. 周辺装置接続のリストからモジュールを選択します。1番目の接続が「a」、2番目の接続が「b」と表示されていること(例: MSE_a、MSE_b、...)に注意してください。

2. メニューまたは戻るを押し、変更を保存します。一度、設定をしたら、**周辺装置**メニューへの入力によりモジュール設定を変更できます。



DMEコントロールユニット用

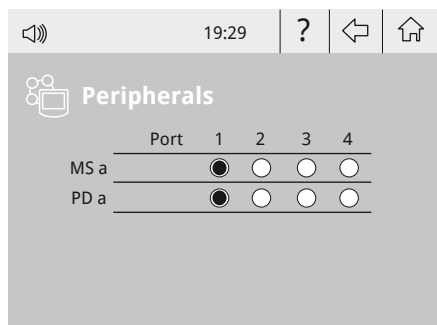
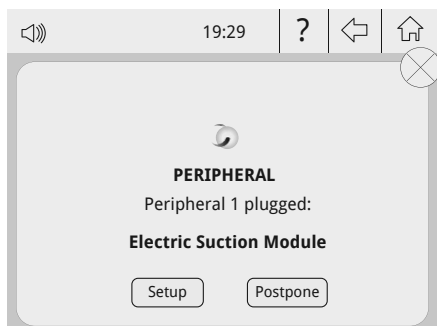
新しいモジュールが検出されると、ポップアップ画面が表示されます。

1. 電気吸引モジュールを設定するには、ポップアップ画面のセットアップを押します。

2. 周辺装置接続のリストからモジュールを選択します。1番目の接続が「a」、2番目の接続が「b」と表示されていること(例: MS_a、MS_b、...)に注意してください。ペダルについても同様に注意してください(例: PD_a、...)

3. 周辺装置に連結したいツールのポートを選択します。

4. メニューまたは戻るを押し、変更内容を保存します。設定後は、**周辺装置**メニューへの入力によりモジュール設定を変更できます。

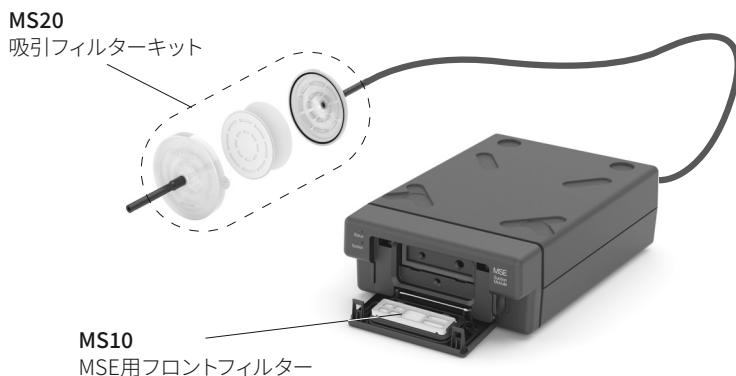


作業

すべてのコンポーネントを、3ページに示されるように接続してください。

フィルター

起こりうる損傷を防ぐために、フロントフィルターと吸引フィルターキットの両方を使用する必要があります。



詰まり検出

MSEは詰まり検出器を内蔵しています。はんだ除去モジュールは、吸引システム内(フィルター、モジュール、ホース、ツール) に部分的または全体的な詰まりがあるときにはすぐにユーザーに警告します。

吸気がなかったり airflow が不十分な場合、検出器が通知をおこないます。これにはいくつかの理由があります。

次ページの表を参照し、作業時の問題を特定および解決してください。

ステータスインジケータと吸引インジケータ

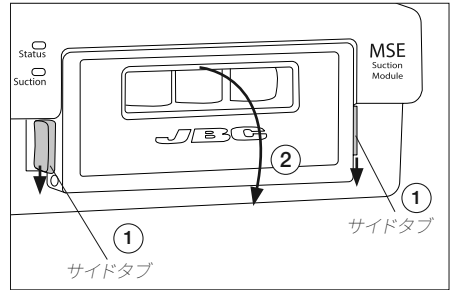
吸引インジケータとステータスインジケータは、以下の表が示すように色分けにより、システムの動作状態を報告します。

ステータス インジケータ	吸引 インジケータ	システムステータス	推奨事項/解決策
ライト			
電源オフ	電源オフ	MSEは電源に接続されていません。	MSEを電源に接続してください。
緑色	電源オフ	いつでも操作(作業)できる状態です。	吸引を始めるには、はんだ除去ツールのツールボタンを押すか、ペダルを使用している場合はペダルを操作してください。
緑色	緑色	ツール/ペダル操作中(作業中)	
緑色	黄色	ツール/ペダル操作中フィルターが飽和しかかっているか、システムが目詰まりしかかっています。	推奨事項: ツール/ペダルの操作を停止してください。はんだ除去こて先を清掃し、飽和しかかっているフィルターを確認および交換してください。
緑色	黄色点滅	操作停止フィルターが飽和しかかっているか、システムが目詰まりしかかっています。	推奨事項: こて先を清掃し、飽和しかかっているフィルターを確認および交換してください。
緑色	赤色	操作(吸引)を試みましたが動作していません。システムが目詰まりしています。	必要事項: ツール/ペダルの操作を停止してください。次の場合 ... -液漏れ: チューブが外れていたり破損していたりしないか確認してください。 -目詰まり: こて先を清掃し、飽和しているフィルターを確認および交換してください。
緑色	赤色点滅	操作システム停止 システムが目詰まりしています。	必要事項: 次の場合 ... -液漏れ: チューブが外れていたり破損していたりしないか確認してください。 -目詰まり: こて先を清掃し、飽和しているフィルターを確認および交換してください。

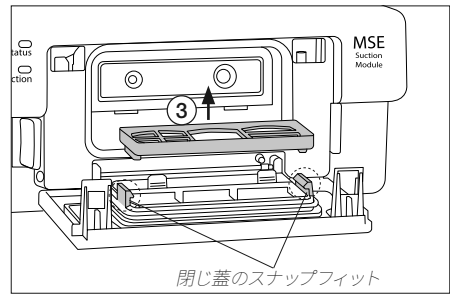
フロントフィルターの交換

フィルターが飽和している場合は、摩耗したフロントフィルターを次の手順に従って交換してください。

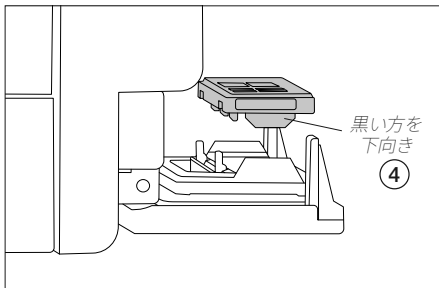
前面蓋の両側のサイドタブを下にスライドし(1)、前面の蓋を開けます(2)。



摩耗したフィルターを、閉じ蓋のスナップフィットから上向きに引っ張り出して(3)外します。



新しいフィルターの黒い方を下向きにして(4)配置します。



左から見た図

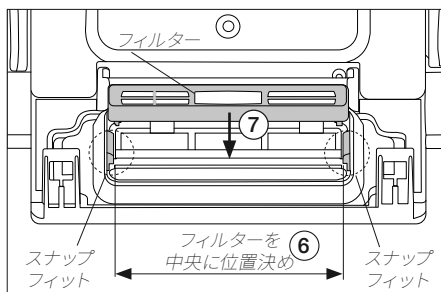
上側にある(明るい色の)十字の支柱(5)が左にくるようにしてください。



フロントフィルターの交換 - 続き

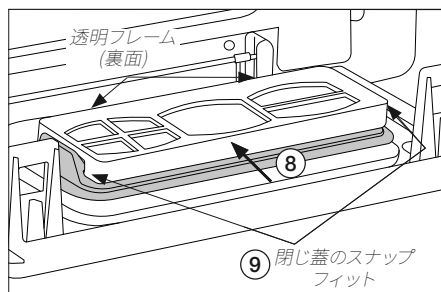
フィルターを黒い閉じ蓋のスナップフィット(6)の間の中心に合わせて、押し込みます(7)。

正面から見た図:



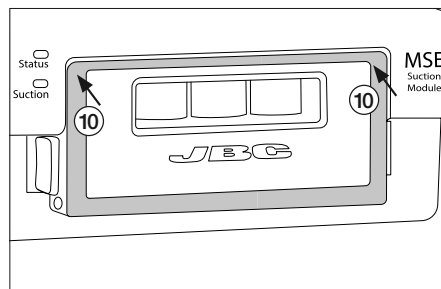
位置決めされたフィルターを、透明フレームに当たって止まるまで押し戻します。

閉じ蓋のスナップフィットがフィルターフレームの側面のくぼみ(9)に確実にハマっていることを確認してください。



前面蓋を、両方の上方角(10)に対してカチッというまで押し付けて閉めます。

注:蓋がスムーズに閉まらない場合は、フィルターの位置決めを確認し、正しく取り付けられていることを確認してください。



コットンフィルター交換

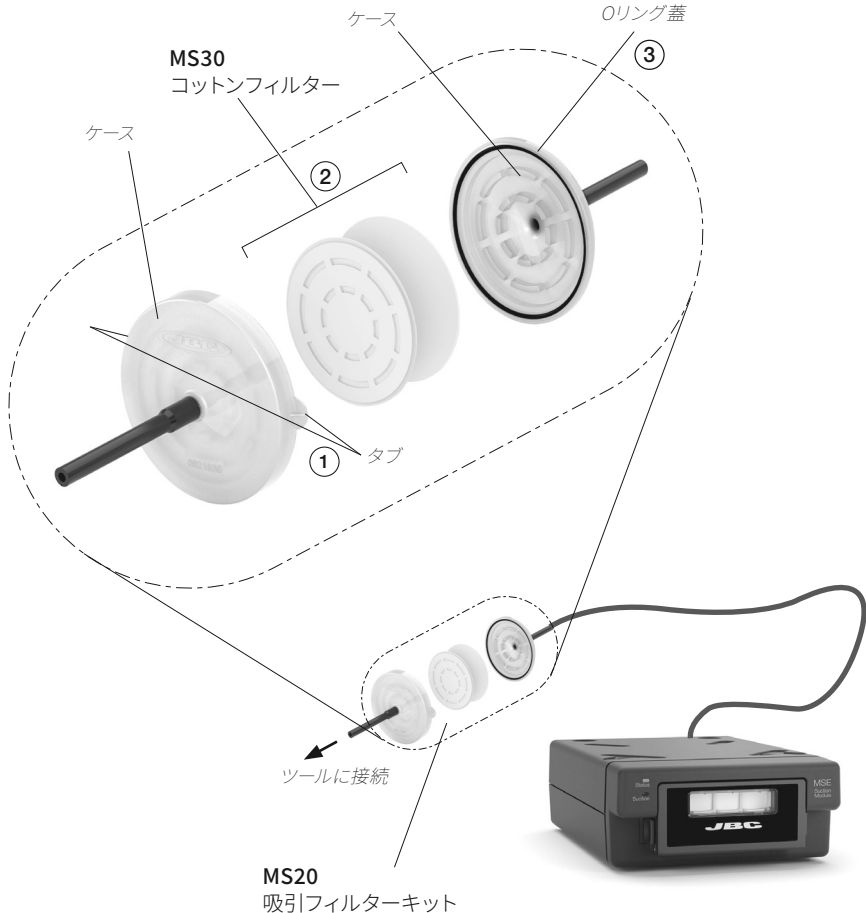
吸引フィルターケース内には2つのコットンフィルターがあります。コットンフィルターが飽和した場合は、JBCのMS30コットンフィルターと交換できます。

コットンフィルターを交換するには、次のように吸引フィルターケースを開けてください。ケースの片側を一方の手で保持し、ケースの残りの半分のタブ(1)を他方の手の指で押してください。

両方の摩耗したフィルターを取り出し、2つとも新品に交換してください。**注**: 3個以上のフィルターを同時に挿入しないでください(2)。

ケースを閉める前に、Oリング蓋が所定の位置に正しく取り付けられていることを確認してください(3)。

最後に、ケースの両方の部分を一緒に押してください。



メンテナンス

メンテナンスや保管を行う際は、必ず装置のプラグを抜いてください。

- 湿った布で本体をきれいに保ってください。特に正面は柔らかい布を使用してください。
- すべてのケーブルとチューブの接続を定期的を確認してください。
- フィルターをきれいに保ち、はんだ吸引が適切に行われるようにし、必要な場合は交換してください。フィルター交換については、前のページを参照してください。
- JBC純正の予備部品のみを使用してください。
- 不良品や破損品を使用しないでください。
- 修理を行えるのは、JBC認定のテクニカルサービス担当者のみです。
- 監督下でない場合は、子供がメンテナンスを行わないでください。

安全に関する注意事項



感電、けが、火事、爆発を避けるため、必ず安全に関するガイドラインに従ってください。

- はんだ付けやリワーク以外の目的で、ユニットを使用しないでください。不適切な使用により、火事が発生する恐れがあります。
- 電源コードは、適切なコンセントに差し込んでください。使用する前に、適切に接地が行われていることを確認してください。コードを抜く場合は、ワイヤーではなくプラグを持ってください。
- 通電中部品作業は行わないでください。
- ツールを使用しない場合は必ずスタンドに戻し、スリープモードが有効になるようにしてください。ステーションの電源を切った後でも、こて先、ツールの金属部分、スタンドが熱い場合があります。スタンド位置調節時を含めて、注意して取り扱ってください。
- ユニットの電源を入れたままで、その場を離れることのないようにしてください。
- 換気グリルは覆わないでください。熱により、可燃性の製品から出火する場合があります。
- 炎症を避けるため、フラックスに直接接触せず、目に入らないようにしてください。
- はんだ付を行う際、煙に気をつけてください。
- 作業場を清潔にし、整理整頓してください。作業する際は、適切な保護めがねや防護手袋を着用しけがをしないようにしてください。
- 廃棄する液体スズの取扱いには十分気を付けてください。やけどをする恐れがあります。
- 本機器は、8歳以上の子供や、身体的、感覚的、精神的能力の低い人、経験のない人でも、機器の使用に関して適切な監督や指示を受け、それに伴う危険性を理解していれば使用できます。子供が本機で遊ばないように注意してください。
- 監督下がない場合は、子供がメンテナンスを行わないでください。

仕様

MSE

DDE & DME用 はんだ除去モジュール

Ref.: MSE-B

- 電力: 42 W
- 真空: 85 % / 640 mmHg
- 流量: 35 SLPM
- 使用周囲温度: 10 - 40 °C
- ペダル接続: あり
- ESD 対応: ANSI/ESD S20.20 に準拠

- モジュール寸法 (L x W x H): 225 x 145 x 68 mm
- 合計正味重量: 1.49 kg
- 合計梱包寸法/重量: 280 x 280 x 164 mm / 2.30 kg
(L x W x H)

CE規格に準拠
ESD対応

JBC

保証

JBCの2年保証は、本製品のすべての製造上の欠陥を対象としており、欠陥部品の交換とその工数も含まれます。ただし、製品や部品の摩耗、消耗や誤用は保証対象外です。

保証を有効にするためには、本製品をご購入いただいた販売店にお客様にて送料ご負担のうえ、ご返送いただく必要があります。



本製品を廃棄箱に捨てないでください。

欧州指令2012/19/EUに基づき、寿命が尽きた電子機器は回収し、認定されたリサイクル施設に返却する必要があります。



www.jbctools.com

0037550-070526